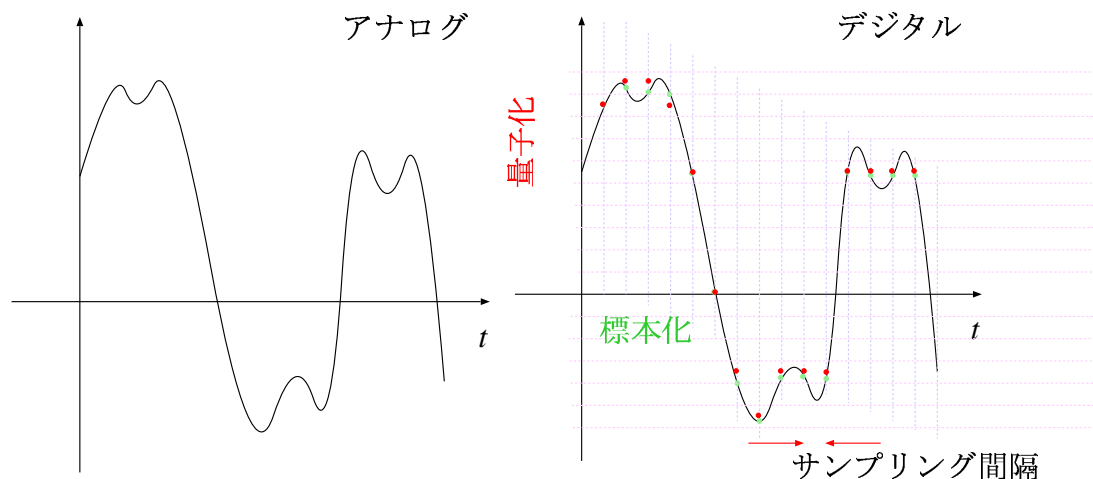


情報の表現の仕方

アナログとデジタル . データのサンプリング (標本化 , 量子化)

例えば音声の波形 . コンピュータでどう表現されているか .



市販されている CD は通常 , サンプル周波数 44.1 kHz で記録されている , 1 秒間に 44,100 個のサンプリング点 (とびとびの値) があるということ . サンプル間隔 (周期) は $1000/44100 \approx 0.0227$ msec . たとえば 10msec のデータは 441 個の数値 (441 次元のベクトル) で表現できる .

フーリエ解析は線形代数の続きとも言えるので , 今日線形代数で習ったことを復習して , これからに備えよう .

記号 : n 重対

$$\mathcal{R}^n = \{(x_1, x_2, \dots, x_n) | x_1 \in \mathcal{R}, x_2 \in \mathcal{R}, \dots, x_n \in \mathcal{R}\}$$

例 : $n = 3$

$$\mathcal{R}^3 = \{(x, y, z) | x, y, z \in \mathcal{R}\}$$

ベクトルの線形結合と基底 (とても大切な概念)

\mathcal{R}^3 において

$$e_1 = \begin{bmatrix} 1 \\ 0 \\ 0 \end{bmatrix}, e_2 = \begin{bmatrix} 0 \\ 1 \\ 0 \end{bmatrix}, e_3 = \begin{bmatrix} 0 \\ 0 \\ 1 \end{bmatrix} \tag{1}$$

をとると

$$\forall v = \begin{bmatrix} x \\ y \\ z \end{bmatrix} \in \mathcal{R}^n \text{ は}$$

$$v = xe_1 + ye_2 + ze_3$$

と e_1, e_2, e_3 の線形結合で表される . しかも , この係数は v で一意に定まる .

e_1, e_2, e_3 を \mathcal{R}^3 の基底 (basis) とよぶ .

正規直交基底

互いの内積が

$$(e_i, e_j) = \begin{cases} 0 & i \neq j \\ 1 & i = j \end{cases} \quad (2)$$

となっている .

例題

$$\begin{cases} e_1, e_2, \dots, e_n \in \mathcal{R}^n \\ x_1, x_2, \dots, x_n \in \mathcal{R} \text{ に対して} \end{cases} \quad (3)$$

$$v = \sum_{i=1}^n x_i e_i = x_1 e_1 + x_2 e_2 + \dots + x_n e_n \quad (4)$$

が n 個の正規直交基底 e_1, e_2, \dots, e_n の線形結合 (1 次結合) で表現されている .

$$e_1 = \begin{bmatrix} 1 \\ 0 \\ \vdots \\ 0 \end{bmatrix}, e_2 = \begin{bmatrix} 0 \\ 1 \\ \vdots \\ 0 \end{bmatrix}, \dots, e_n = \begin{bmatrix} 0 \\ 0 \\ \vdots \\ 1 \end{bmatrix} \quad (5)$$

とは限らない . 任意のベクトル v が与えられたとき , その第 1 成分はいくつか .

答え

ここで v と e_1 の内積を計算してみよう .

$$(v, e_1) = (x_1 e_1 + x_2 e_2 + \dots + x_n e_n, e_1) \quad (6)$$

$$= (x_1 e_1, e_1) + (x_2 e_2, e_1) + \dots + (x_n e_n, e_1) \quad (7)$$

$$= x_1 (e_1, e_1) + x_2 (e_2, e_1) + \dots + x_n (e_n, e_1) \quad (8)$$

$$= x_1 (e_1, e_1) \quad (9)$$

$$= x_1 \quad (10)$$

このように v の e_1 成分が内積をとることにより取り出せる .

例題

基底ベクトルとして

$$e_1 = \frac{1}{\sqrt{2}} \begin{bmatrix} 1 \\ 1 \end{bmatrix}, e_2 = \frac{1}{\sqrt{2}} \begin{bmatrix} -1 \\ 1 \end{bmatrix} \quad (11)$$

を考える .

$$v = x_1 e_1 + x_2 e_2 = \begin{bmatrix} 7 \\ 3 \end{bmatrix} \quad (12)$$

このときの x_1, x_2 を求めよ .

答え

$$x_1 = (\mathbf{v}, \mathbf{e}_1) = \frac{1}{\sqrt{2}} \begin{bmatrix} 7 & 3 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} 1 \\ 1 \end{bmatrix} = \frac{10}{\sqrt{2}} = 5\sqrt{2} \quad (13)$$

$$x_2 = (\mathbf{v}, \mathbf{e}_2) = \frac{1}{\sqrt{2}} \begin{bmatrix} 7 & 3 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} -1 \\ 1 \end{bmatrix} = -\frac{4}{\sqrt{2}} = -2\sqrt{2} \quad (14)$$

したがって

$$\mathbf{v} = 5\sqrt{2}\mathbf{e}_1 - 2\sqrt{2}\mathbf{e}_2 \quad (15)$$

